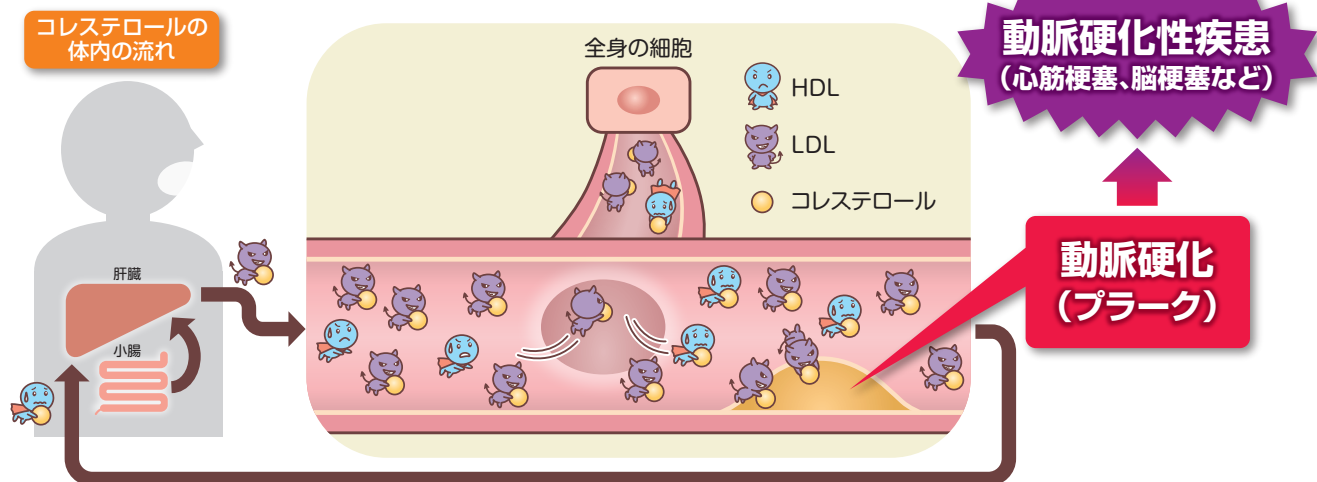


脂質のはたらきと動脈硬化

コレステロールや中性脂肪といった脂質は、摂取する食事に含まれ小腸から吸収されるほか、肝臓で合成されています。LDLコレステロール（悪玉）は肝臓から全身の細胞へコレステロールを運び、HDLコレステロール（善玉）は余ったコレステロールを回収して肝臓へと送り返します。コレステロールは生命活動に必要な不可欠なものです。生活習慣の乱れや肥満などによってバランスが崩れ、LDLコレステロールが増えすぎたり、HDLコレステロールが減りすぎたりすると、動脈硬化を引き起こします。

また、中性脂肪は体を動かすエネルギー源ですが、増えすぎると皮下脂肪や内臓脂肪として蓄えられ、さらにHDLコレステロールを減少させたり、小型のLDLコレステロール（超悪玉）を増加させたりして、動脈硬化を進行させます。



おもな脂質異常症治療薬のはたらき

おもにLDLコレステロールを下げる薬

- ☐ **スタチン**
(HMG-CoA還元酵素阻害薬)
コレステロールの肝臓での合成を抑えます。
- ☐ **プロブコール**
肝臓でコレステロールの胆汁酸への変換を促進します。
- ☐ **PCSK9阻害薬**
肝臓でのコレステロール取り込みを促進します。
- ☐ **小腸コレステロールトランスポーター阻害薬**
コレステロールの小腸からの吸収を抑えます。
- ☐ **陰イオン交換樹脂**
小腸で胆汁酸と結合し、便への排泄を促進します。その結果、肝臓でコレステロールの胆汁酸への変換が促進されます。

おもに中性脂肪を下げる薬

- ☐ **フィブラート系薬**
- ☐ **選択的PPARαモジュレーター**
中性脂肪の肝臓での合成を抑えたり、分解を促進します。
- ☐ **n-3系多価不飽和脂肪酸**
中性脂肪の腸からの吸収や肝臓での合成を抑えたり、分解を促進します。
- ☐ **ニコチン酸系薬**
全身の脂肪細胞にはたらくことで、中性脂肪の肝臓での合成を抑えます。

MTP阻害薬

- ☐ 肝臓や小腸での脂質の合成を阻害します。

おもにLDLコレステロールと中性脂肪を下げる薬

※胆汁は肝臓でつくられ小腸に分泌されます。
コレステロールからつくられる胆汁酸を主成分とした消化液です。

あなたのお薬に ☒ が記してあります。

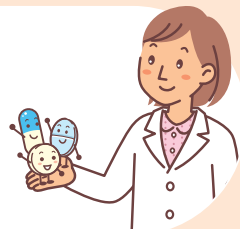
おもな脂質異常症治療薬一覧

※単剤で効果が乏しいときは、異なる作用の脂質異常症治療薬を併用したり、異なる作用の脂質異常症治療薬（アトルバスタチンとエゼチミブ）を組み合わせた配合剤が用いられることがあります。

また、高血圧症を合併する方には、脂質異常症治療薬と高血圧治療薬の配合剤（アトルバスタチンとアムロジピン）が用いられることもあります。

薬のはたらき		分 類	おもな製品		おもな副作用
おもにLDLコレステロールを下げる薬	コレステロールの肝臓での合成を抑えます。	スタチン (HMG-CoA還元酵素阻害薬)	スタチン スタンダード	• プラバスタチン • シンバスタチン • フルバスタチン	発疹、消化器症状、肝障害、間質性肺炎、高血糖、筋肉痛、脱力感、横紋筋融解症など
			スタチン スロッシング	• ピタバスタチン • ロスバスタチン • アトルバスタチン	
	肝臓でコレステロールの胆汁酸への変換を促進します。	プロブコール	• プロブコール		消化器症状など
	肝臓でのコレステロール取り込みを促進します。	PCSK9阻害薬	• エボロクマブ		注射部位の反応、頸動脈内膜中膜肥厚度増加、筋肉痛など
	コレステロールの小腸からの吸収を抑えます。	小腸コレステロールトランスポーター阻害薬	• エゼチミブ		消化器症状、肝機能障害など
	小腸で胆汁酸と結合し、便への排泄を促進します。その結果、肝臓でコレステロールの胆汁酸への変換が促進されます。	陰イオン交換樹脂	• コレスチラミン • コレスチミド		消化器症状など
おもにLDLコレステロールと中性脂肪を下げる薬	肝臓や小腸での脂質の合成を阻害します。	MTP阻害薬	• ロミタピド		消化器症状、肝機能障害など
おもに中性脂肪を下げる薬	中性脂肪の肝臓での合成を抑えたり、分解を促進します。	フィブラート系薬	• クロフィブラート • ベザフィブラート • フェノフィブラート		消化器症状、肝機能障害、筋肉痛、脱力感、横紋筋融解症など
		選択的PPARαモジュレーター	• ペマフィブラート		胆石症、糖尿病、肝機能異常、発疹、横紋筋融解症など
	中性脂肪の腸からの吸収や肝臓での合成を抑えたり、分解を促進します。	n-3系多価不飽和脂肪酸	• イコサペント酸エチル • オメガ-3脂肪酸エチル		消化器症状、発疹、出血傾向など
	全身の脂肪細胞にはたらくことで、中性脂肪の肝臓での合成を抑えます。	ニコチン酸系薬	• ニコチン酸トコフェロール • ニコモール		消化器症状、熱感、顔の赤み、頭痛など

施設名



提供:  日本ケミファ株式会社

2022年12月
2L1④